

令和5年度横手市廃棄物減量等推進審議会 議事録

日時:令和6年3月13日(水)

午後1時30分～午後2時10分

場所:クリーンプラザよこて 2階研修室

【出席者】

審議会委員

- 1 番 笠井 みち子
- 2 番 高野 恵津子
- 3 番 大坂 陽子
- 4 番 塩田 恵
- 5 番 鷹田 芳子
- 7 番 須藤 喜和子
- 10 番 佐々木 正樹
- 11 番 熊谷 昇
- 12 番 小野 則夫
- 14 番 佐藤 哲也
- 16 番 山本 眞喜子
- 17 番 佐藤 政実
- 18 番 上田 卓巳
- 19 番 佐藤 衛

事務局

市民福祉部長	竹原 信寿
生活環境課長	高橋 道明
生活環境課長代理兼廃棄物対策係長	鈴木 崇仁
生活環境課衛生施設係長	佐藤 和広
生活環境課廃棄物対策係 主査	五十嵐 秀則
生活環境課廃棄物対策係 主事	鈴木 初音
生活環境課廃棄物対策係 主事	佐藤 龍馬
生活環境課 専門員	藤原 一裕
(株)よこてEサービス横手管理事務所長	田中 伸也
(株)よこてEサービス横手管理事務所副所長	立石 泰教

【欠席者】

審議会委員

- 6 番 照井 敦子
- 8 番 小林 由久
- 9 番 佐藤 政彦
- 13 番 鈴木 久徳
- 15 番 遠藤 宗一郎

—生活環境課長 高橋が進行—

1. 午後1時30分 開会

2. あいさつ

市民福祉部長 竹原 信寿

廃棄物減量等推進審議会長 笠井 みち子

—笠井みち子会長が進行—

3. 議事録署名委員の選任

5 番鷹田芳子委員、7 番須藤喜和子委員を選任

4. 協議

案件(2)「山内地域のし尿の汲み取り業者の変更(追加)(案)」について
事務局 五十嵐から説明

(質疑)

し尿の収集運搬の許可は4月1日付となるのか、それとも山内清掃社が事業継続できなくなった段階で許可するのか。

(回答)

今回承諾いただければ令和6年4月1日から2年間の許可となる。

会長

他にご意見がなければ答申することとします。

(異議なし)

案件(1)「令和6年度横手市一般廃棄物処理実施計画(案)」について
事務局 鈴木(崇)、鈴木(初)から説明

(質疑)

なし

会長

ご意見がなければ答申することとします。

(異議なし)

5. 報告

「施設整備事業の進捗について(報告)」について
事務局 鈴木(崇)から説明

(質疑)

南東地区最終処分場の場所はどこにあるのか。

(回答)

柳田工業団地の西側に位置している。

(質疑)

約 20 年で南東地区最終処分場の埋立が完了した後の計画はどうなっているか。

(回答)

通常であればごみ処理場の建設と同じように新たな最終処分場を作ってそこへ埋立していくことになる。ごみ処理施設が 3 施設の時代には今年あたりに埋立完了する計画であった。しかし、クリーンプラザよこてが稼働してからは、焼却灰のうちの主灰はセメント原料として大船渡にある太平洋セメントへ搬出しており、それにより南東地区最終処分場へ埋立する灰の量が以前に比べて約 1/3 に減少した。その都合もあり、残余年数が約 20 年延びた。

(質疑)

時計と車の鍵を燃やさないごみの日に出したが置いて行かれたという話を聞いた。何の日に出せばよいか。

(回答)

時計については燃やさないごみで合っているため今後そのような事例があった際には生活環境課へ問い合わせいただきたい。車の鍵については中に電池が入っているため小型家電となる。

(質疑)

南東地区最終処分場の雨水などはどこへ流れていくのか。

(回答)

埋立している灰に触れていない水は通常の側溝に流れている。浸透し灰に触れた水については、南東地区最終処分場に併設の水処理施設で基準値を下回るまで処理してから下水道に放流している。

会長

他にご意見がなければ報告案件は以上とします。

(異議なし)

6. その他

事務局 なし

委員 なし

—生活環境課長 高橋が進行—

7. 閉会

令和 6年 3月 25日

議事録署名委員

鷹田芽子

須藤喜和子
